

# 政治にタックル！ こういち 松本 浩一



ホームページ

<http://matsumotokoichi.web.fc2.com/>

Facebook 始めました！

<http://www.facebook.com/matsumoto.koichi501>

## 松本浩一 独自の 新エネルギー構想を提言！

### ☆基礎自治体から発信！！発電・節電対策☆

自治体の公共施設や杉並区の医療機関に、太陽光パネルなどを設置し、基礎自治体から自然エネルギーに対する取り組みを促進していき、先進的な電力供給システムを作り出していくことを私達は提案します。太陽光パネル、風力発電は、電力供給に対して即効性のある事業であり、その中でも都市部で採用可能な太陽光パネルを順次設置していく。その為にスマートグリッドを使用し実験的に公共施設の電力需給の効率化と公共施設の相互送・配電システムを構築する。年間の電力量を段階的に生産、削減していけるような取り組みを行なうと同時に、自家発電機と太陽光発電によって、将来、段階的に基礎自治体で電力を賄っていけるシステムを構築する。さらに、蓄電やスマートグリッドを活用し、区民に還元できる発電・送電のあり方を検討する。

### ☆新エネルギー構想と企業誘致で町づくり☆

安全で再生可能な自然エネルギーなどの供給システムを開発・推進する事業、企業に対する誘致を行なっていき、その事業に対する補助を交付することで、杉並区発のシステム・技術革新を促し、自治体で実験的に採用し、日本全土、そして、世界へ発信していく。さらに、この事業は地域活性化、雇用の面でも大きなメリットとなる。ドイツでは自然エネルギー事業で37万人もの雇用を生み出している。この自然エネルギーや安全で再生可能なエネルギー開発にいち早く取り組むことで、原子力発電に依存しない、クリーンなエネルギーの開発の促進による新しい自治体構想と地域の活性化を作り出すことができる。

### ☆新エネルギー構想で防災対策☆

自家発電機と太陽光発電によって、役所機能と医療機関を守っていくことで、災害時でも大きな役割を果たし、円滑な行政サービス、医療サービスを行なうことができる。国民・区民の生命と財産を守り、災害時において区民に対する食糧備蓄の適切な放出や医療体制の確立など、最低限度の生活水準の維持を行うために、役所・医療施設の機能を維持できるエネルギー政策を行っていくことが必要であると考えます。

### プロフィール

- ◇昭和 56 年 2 月 14 日生 広島県出身 30 歳
- ◇平成 16 年 4 月 早稲田大学社会科学部入学
- ◇早稲田大学ラグビー蹴球部に入部。上井草のグラウンドで入部式を迎える。早稲田の代名詞である「文武両道」を成し遂げるため精進する。
- ◇清水建設ブルーシャークス(当時ラグビートップイースト)入部
- ◇平成 20 年 3 月 早稲田大社会科学部卒業
- ◇平成 20 年 4 月 有限会社パイン入社。10 月 常務取締役 就任
- ◇現在 家業を行いながら、NTT 日比谷ラグビー部副主将、杉並光友会(杉並区原爆被爆者の会)役員

### 趣味

ラグビー ウェイトトレーニング  
ラグビー試合鑑賞 料理

### Twitter ID

**Matsumoto\_501** フォローお待ちしてます！！

松本浩一を成長させる

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南 4-5-6-5D

Tel&amp;Fax 03-5377-4173

メール matsumotokoichi501@gmail.com